

18	《質問事項》 農林業者の支援について	担当部課	環境経済部農林課
----	--------------------	------	----------

《質問要旨》

農業・林業従事者（特に新規就農者）に対する支援をすべきと考えるがどうか。

《回答》

18について

新型コロナウイルス感染症への対応として、市では、秋川農業協同組合と連携し、農業者からの聞き取りなどを行い、状況把握等に努めるとともに、国の「持続化給付金」のチラシを配布するなど、支援策について情報提供も行っております。

現在のところ、秋川ファーマーズセンターや五日市ファーマーズセンターについては、営業時間の短縮や臨時休業日の設定等をしてしておりますが、営業を継続しており、大きな影響はないと聞いております。

また、林業従事者につきましても、東京都と連携し、状況把握等に努めるとともに、国の「持続化給付金」を含め、支援策について情報提供を行っております。

現在のところ、東京都や市が実施する林業事業については、継続して実施しておりますので、林業者などからの相談等は来ていない状況であります。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症に係る対応が長期化されることも考えられますので、引き続き、農業者や林業関係者が継続して事業経営できるよう関係機関等と連携して対応を図っていきたいと考えております。

一方、新型コロナウイルス感染症対策以外の農業者に対する支援として、市では、東京都の補助事業を活用し、農業施設の導入が進むよう支援しております。また、新規就農者につきましては、事業主負担の少ない「新規就農者定着型支援施設整備事業」も活用し、農機具やハウス等の農業施設等を導入するとともに、農業経営が安定するまでの5年間給付される国の「新規就農者確保事業費補助金」を導入し、作業効率の向上や安定した生産を行うことができるよう支援しております。

19	《質問事項》 商業及び観光と宣言解除後の連携について	担当部課	環境経済部商工振興課・ 観光まちづくり推進課
----	----------------------------	------	---------------------------

《質問要旨》

お客様にも市民にとっても「安心」と思える対策を明示していく『出口戦略』は重要である。緊急事態宣言解除後には飲食業や観光関連産業は、営業を再開していかなければ経営破綻してしまうが、単に再開しても客足が戻ってくるわけでもない。また市民もデリケートになっているため人の出入りが始まると苦情なども出てくるであろう。また具体的な対応策は業種によって異なるが、広報は官民協力して行うことがより安心感が増すこととなるので、この部分を行政が積極的に支援する必要がある。早急に各業界団体などと連携体制を構築していくことが重要であると考えるが市の見解を伺う。

《回答》

19 商業及び観光と宣言解除後の連携について

東京都は、「新型コロナウイルス感染症を乗り越えるためのロードマップ」を5月22日に発表し、その中で、「感染症防止と経済社会活動の両立」を図りながら「新しい日常」が定着した社会を実現するための取組や手順を示しております。

市では、このロードマップに示された段階に応じた支援事業の展開を考えております。

この展開により、事業の継続に必要な支援のほか、休業要請の緩和拡大に向けて、集客を徐々に加速させていくための支援策の構築に向けて取り組んでまいります。

また、事業者向けの「東京都感染拡大防止ガイドライン「新しい日常」に向けて（第1版）」では、利用者及び従業員向けの対策や施設環境整備、感染者発生時に向けた対応や施設の特性に応じた感染拡大防止の主な取組例が示されております。

市内の商店会では、来店される方に安心して買い物をしてもらうための準備や、「安心」を一つの売りとした情報発信の取組が進められております。

市といたしましては、これらの状況を踏まえつつ、地域の皆様と連携した情報発信等に努めるとともに、都のロードマップ等に基づきながら、あきる野商工会、商店会、一般社団法人あきる野市観光協会等と連携し、地域特性等に応じた商業及び観光施策の充実を図ってまいります。

20	《質問事項》 観光について	担当部課	環境経済部観光まちづくり推進課
----	---------------	------	-----------------

《質問要旨》

多くの観光施設は、昨年の台風19号による被害と、新型コロナウイルス感染防止対策による施設の閉鎖で経営は大変厳しい状況にある。

3密対策に努めながらも、観光産業の活力を取り戻すため、国や東京都による支援はもとより、市独自の支援が必要と考える。市内における観光産業の現状と課題、今後の具体的な支援について、本市の見解を伺う。

《回答》

20 観光について

(観光産業の現状)

市内の観光施設におきましては、質問でのご指摘のとおり、新型コロナウイルス感染拡大防止のほか、秋川橋河川公園等の施設では、昨年の台風19号による復旧工事の影響により、閉鎖している施設や、東京都の休業要請等も踏まえ、秋川溪谷瀬音の湯及び秋川溪谷戸倉体験研修センターを臨時閉鎖としておりますが、緊急事態宣言の解除により再開のめどが立ち始めております。

また、市内の観光産業では、都の自粛要請の対象外となっている旅館や飲食店等においても臨時休業や、時間を限定した営業といった対応をとらざるを得ない状況が続いておりましたが、緊急事態宣言の解除により段階的な再開が見込まれております。

(課題と今後の支援策)

「新しい日常」での観光まちづくり事業の実施において、これまで以上に市民や地域団体の理解や協力が必要であるとともに、これらに配慮した段階的な支援事業の実施が必要であります。

このことから、観光協会や商工会等の地域団体のほか、町内会・自治会連合会を通じた市民の意見聴取を行うなど、地域の皆様との連携を図りながら、観光産業の回復に努めてまいります。

また、支援策につきましては、東京都が公表したロードマップ等を踏まえ、事業の継続に必要な固定費への支援や集客を徐々に加速させていくための事業支援など、段階的な支援策を講じてまいります。